

ランチオンセミナー2

『エコー侍、浅井宣美という漢』

北九州市立八幡病院 小児臨床超音波センター 小野友輔

このランチオンセミナーでは演者達の師匠である浅井宣美先生の生き様(小児超音波道)と私の生き様(変態道)を時間の限り語りたいと思います。平凡以下の小児科医である演者が小児を専門とする超音波検査士である浅井宣美先生と出会い、その魅力にとりつかれ、現在は日本超音波医学会総合領域の指導医になるまでをノンフィクションでお届けします。超音波医学会専門医は循環器、消化器領域をはじめ脳神経、眼科、整形領域まで多くの領域がありますが、小児領域はありません。そのため全領域をカバーするという、ほとんど受験者がいない総合領域を取得することになりました。後輩達からは『小児科医でそこを目指すって変態っすね(変態道)』といわれます。日本小児科学会指導医と日本超音波医学会総合領域指導医のダブルライセンスは国内数名です。

この道がどこにつづくかはわかりません。しかし、この道を知ること小児の超音波に興味がある方、また現在、小児超音波に対するストレスをかかえている方々の心の扉をノックできればと思っています。

【略歴】

福岡大学医学部卒業。北九州市立八幡病院で小児救急のレジェンド市川光太郎先生の指導を受け、茨城県立こども病院で小児超音波のレジェンド浅井宣美先生の指導を受けました。小児科学会指導医、超音波医学会(総合)指導医を取得し、本年度から北九州市立八幡病院小児臨床超音波センターを立ち上げました。小児と臨床と超音波のスキルをかけ算し、こども達の代弁者となるべく右手にプローブ、左手に聴診器をもち日々奮闘中です